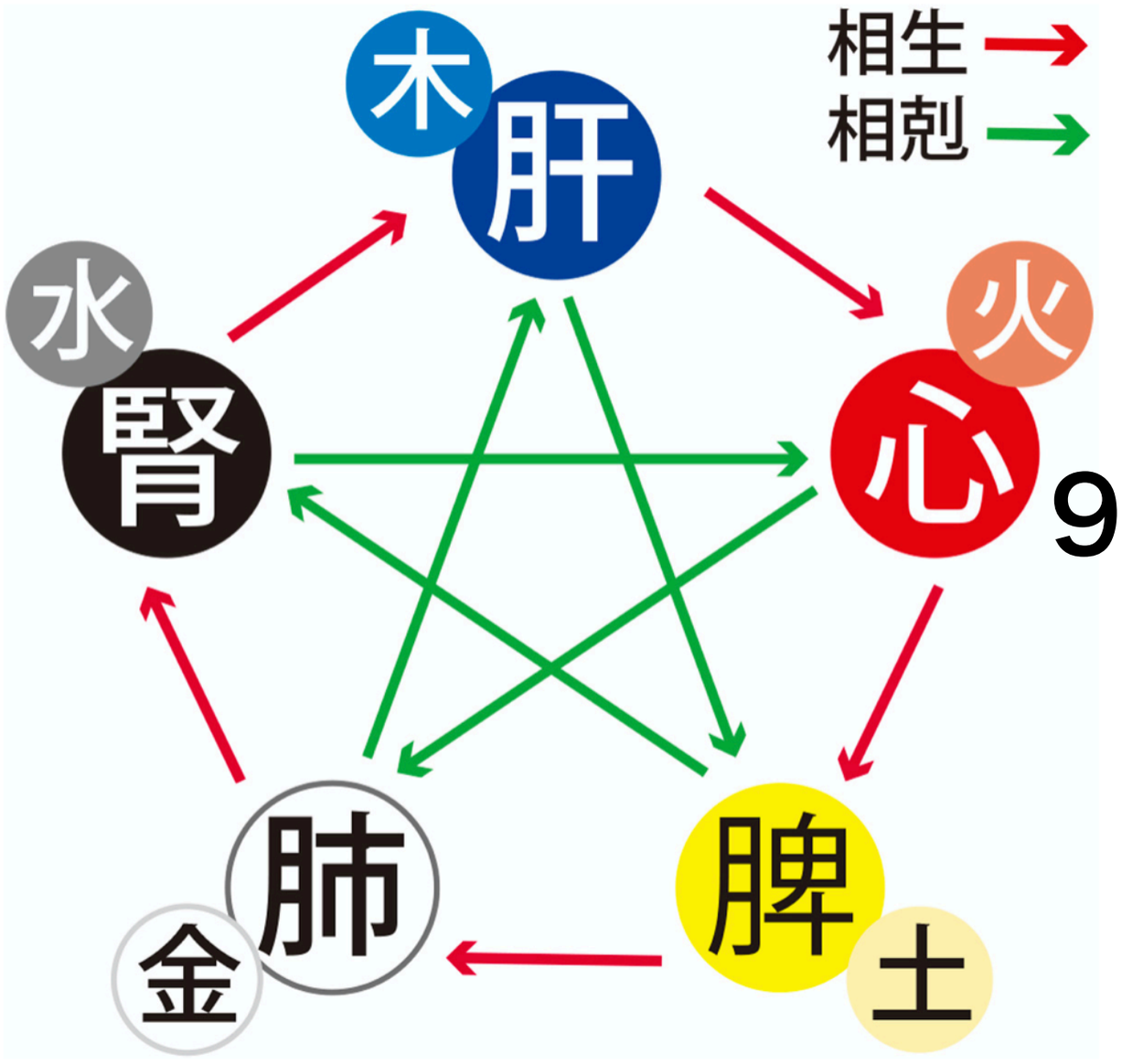
第7回　漢方相談員養成講座

五臓六腑④



9月5日（月）19時30分
開始

五臓	協調して行う生理活動
脾-心	1）血の整理代謝（生成と運搬） 2）精神活動（神）の維持
脾-肺	1）宗気の生成 2）津液（水液）の代謝
脾-肝	1）血の代謝（生成と貯蔵） 2）消化吸収
脾-腎	1）水液代謝 2）糖の補充と消化の調節（先天と後天）
心-肺	1）気血の相互運搬
心-肝	1）血の代謝（運搬と貯蔵） 2）精神活動
心-腎	1）体温調節（陰陽調節、火と水の関係） 2）精と血および精と神の関係
肺-肝	1）気機の昇降調節
肺-腎	1）水液代謝 2）呼吸調節
肝-腎	1）精と血の相互生成

①心と肺の関係（生理）

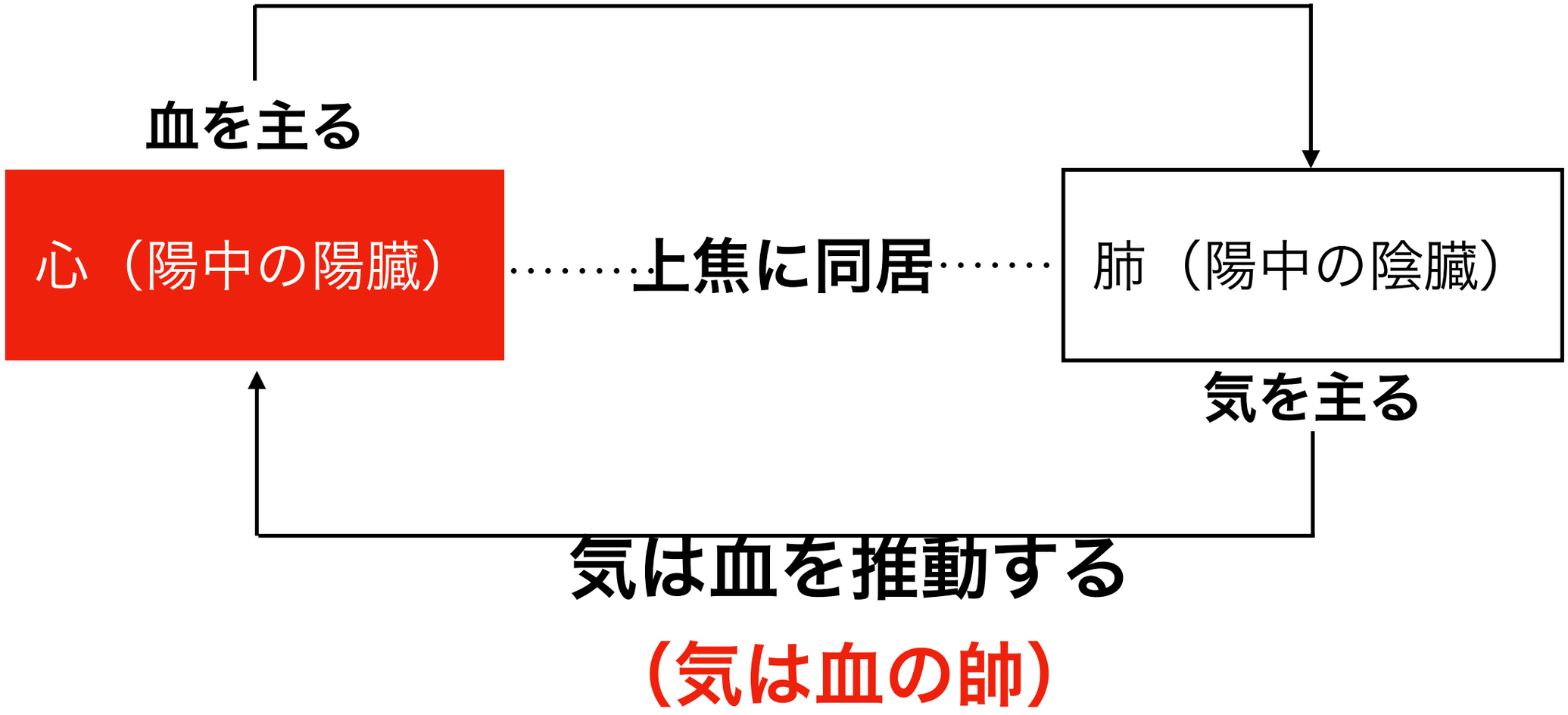
[1]　気血の相互運搬

心：血脈を主る

肺：気を主る、宣発を主る、百脈を朝じ治節を主る

（血は気の母）

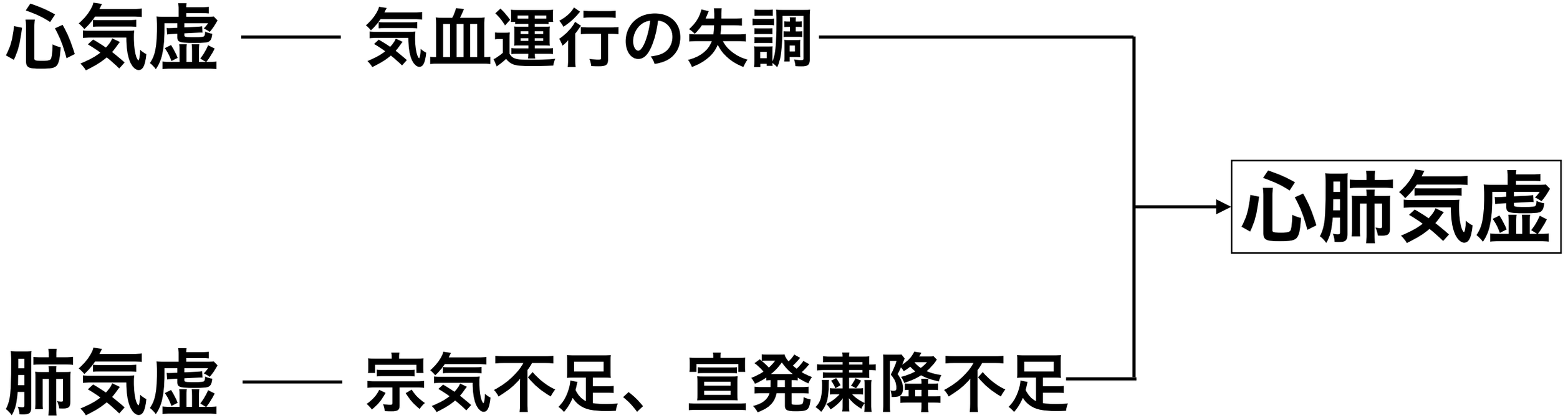
血は気を運載する



（気は血の帥）

①心と肺の関係（病理）

心気の不足と肺気の不足は、相互に影響し合って進行すると
呼吸器と循環器活動の両機能を低下させる
「心肺気虚　しんはいききょ」となる



②心と肝の関係（生理）

[１]　血の運搬と貯蔵

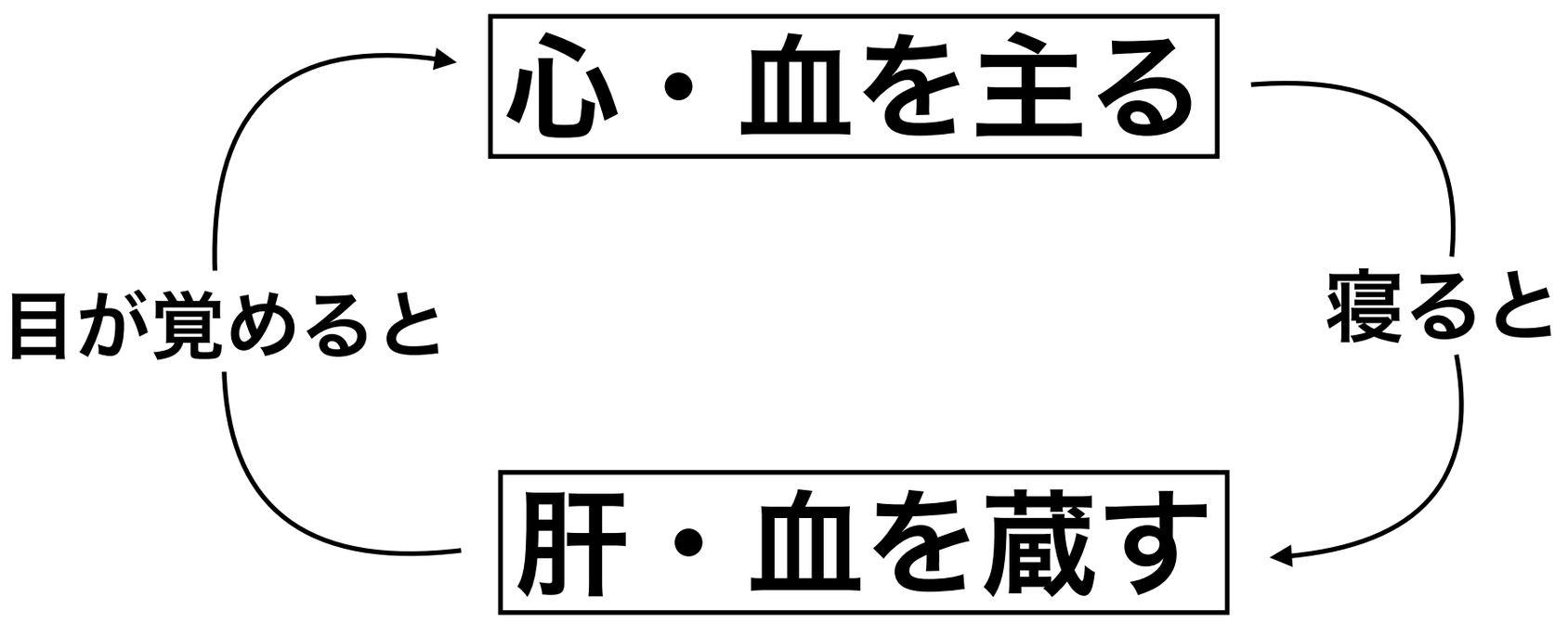
心：血脈を主る

肝：血を蔵す、疏泄を主る

[2]　精神活動の調節

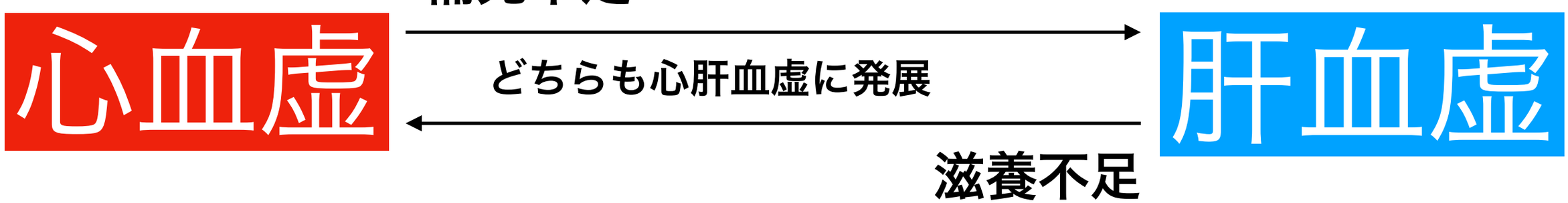
心：神を蔵す、神志を主る

肝：疏泄を主る、血を蔵す

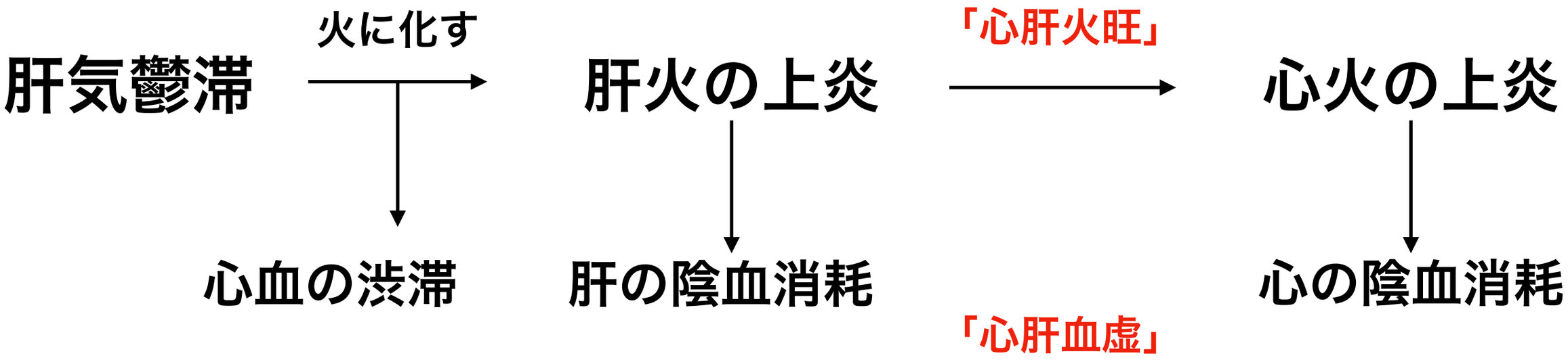


②心と肝の関係（病理）

①心血の不足と肝血の不足は、相互に影響し合って進展すると
心神への栄養と目や筋への滋養を共に低下させる心肝血虚となる。



②ストレスで肝の疏泄が障害されると、心神の機能が調節できなくなり、精神活動や血脈の運行に異常が現れる



③心と腎の関係（生理）

心と腎は協力して体温調節（陰陽調節）に関与していますが、この生理活動を理解するには臓器の陰陽（心陽・心陰・腎陽・腎陰）についての知識が必要になります。

臓器構成	栄養性と活動性	陰陽の相対性
気	活動能力が高い	血に比べて陽性が強い
血・津液・精	栄養素としての性質が高い	気に比べて陰性が強い

陽虚は、気虚に寒症状が加わった病証であり、

陰虚は血・津液・精の不足に熱症状が加わった病証である。

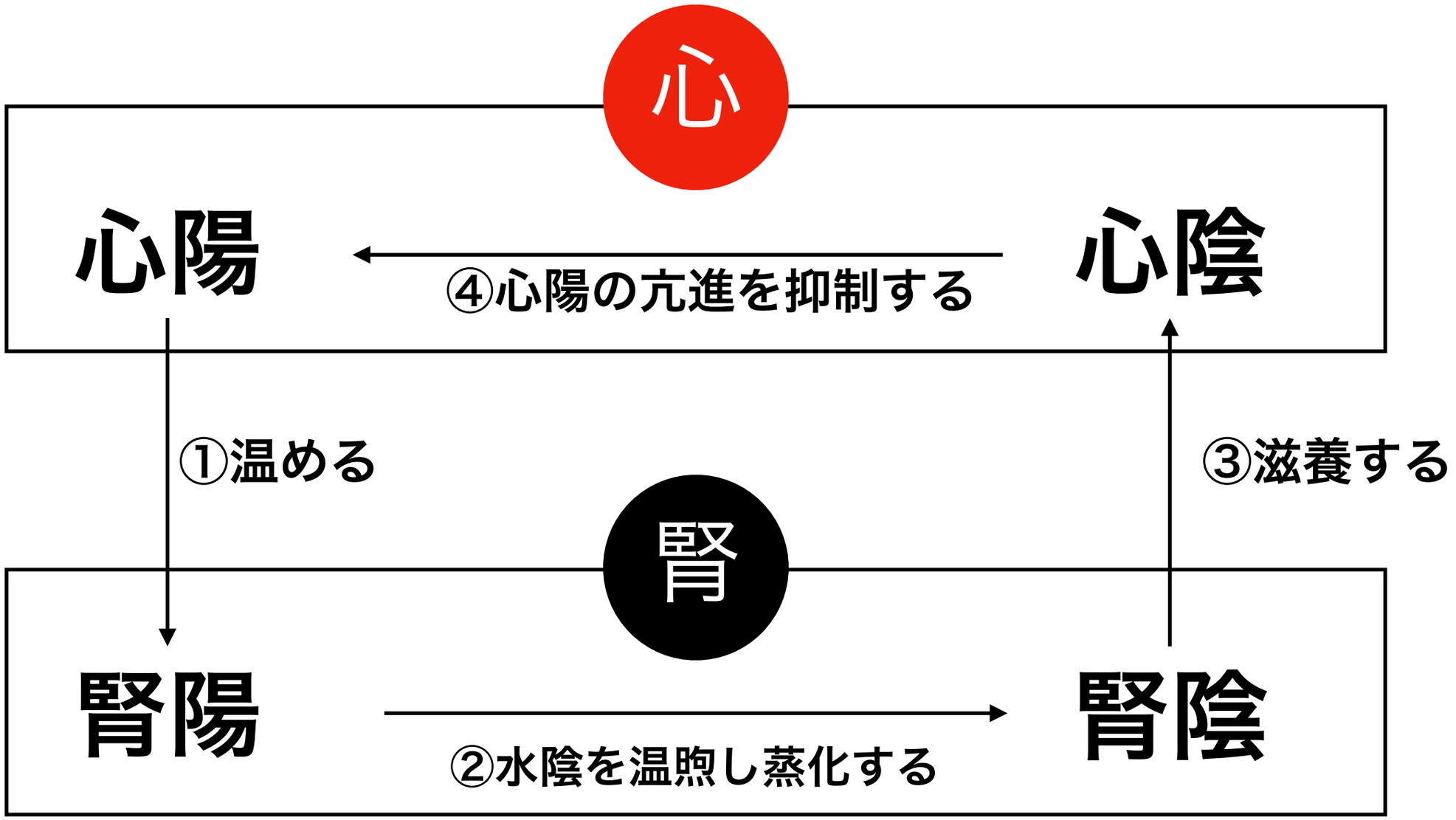
生理	病理
腎陽＝腎気＋陽気（温熱）	腎陽虚＝腎気不足＋寒症状（陽気不足）
腎陰＝腎精＋陰気（冷却）	腎陰虚＝腎精不足＋熱症状（陰気不足）

③心と腎の関係（生理）

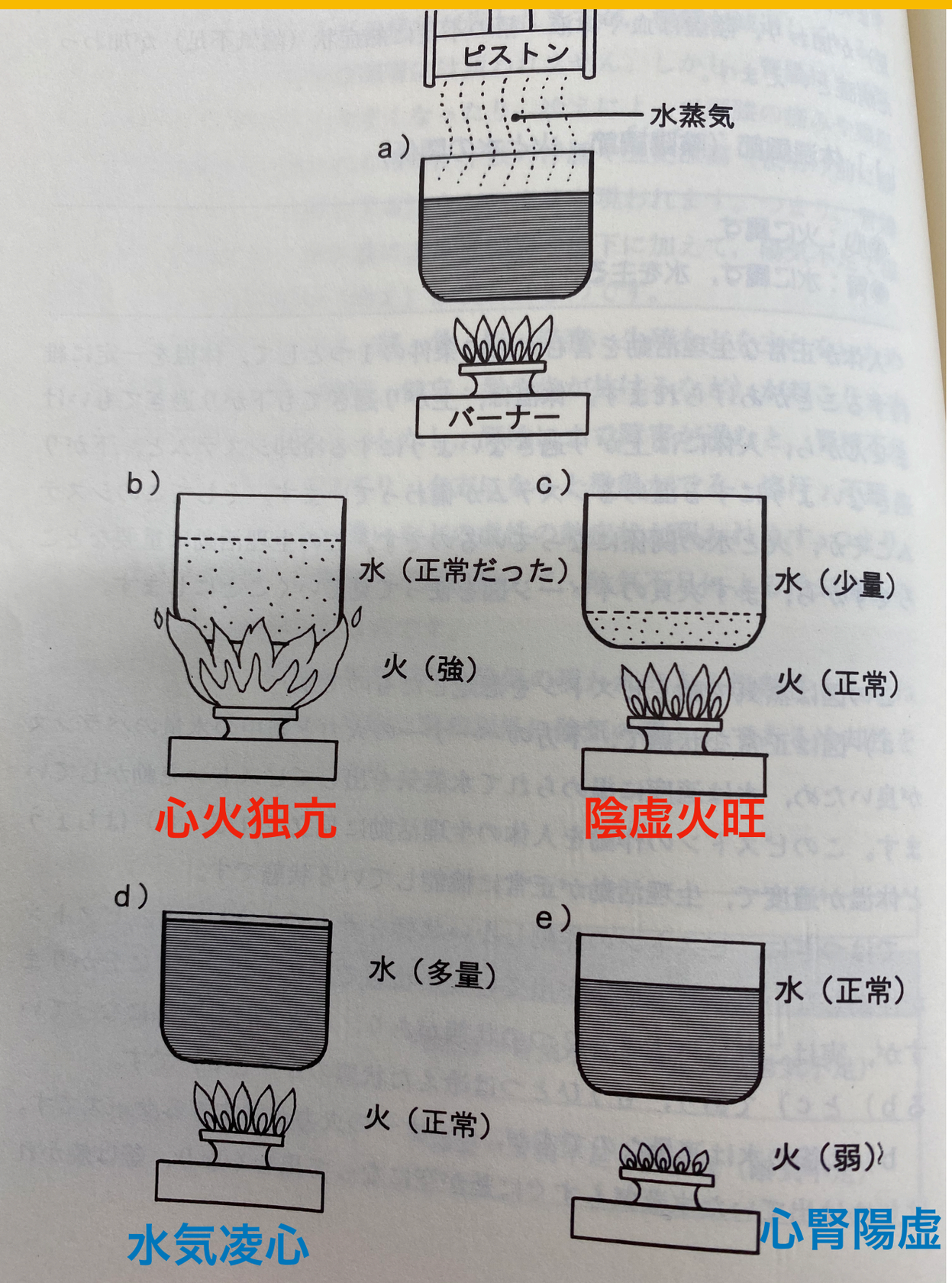
[1]　体温調節（陰陽調節、火と水の関係）

心：火に属す

腎：水に属す、水を主る



③心と腎の関係（病理）



心腎の失調では、陰陽の偏盛偏衰がおこり
「心火独亢」「陰虚火旺」「水気凌心」
「心腎陽虚」の4つの病証が発生する

「心火独亢」　煩躁・動悸・口乾・口舌生瘡・
失眠・精神錯乱

「陰虚火旺」　失眠・多夢・盗汗・難聴・
五心煩熱

「水気凌心」　動悸・浮腫・悪心吐涎・
胸脘の痞満

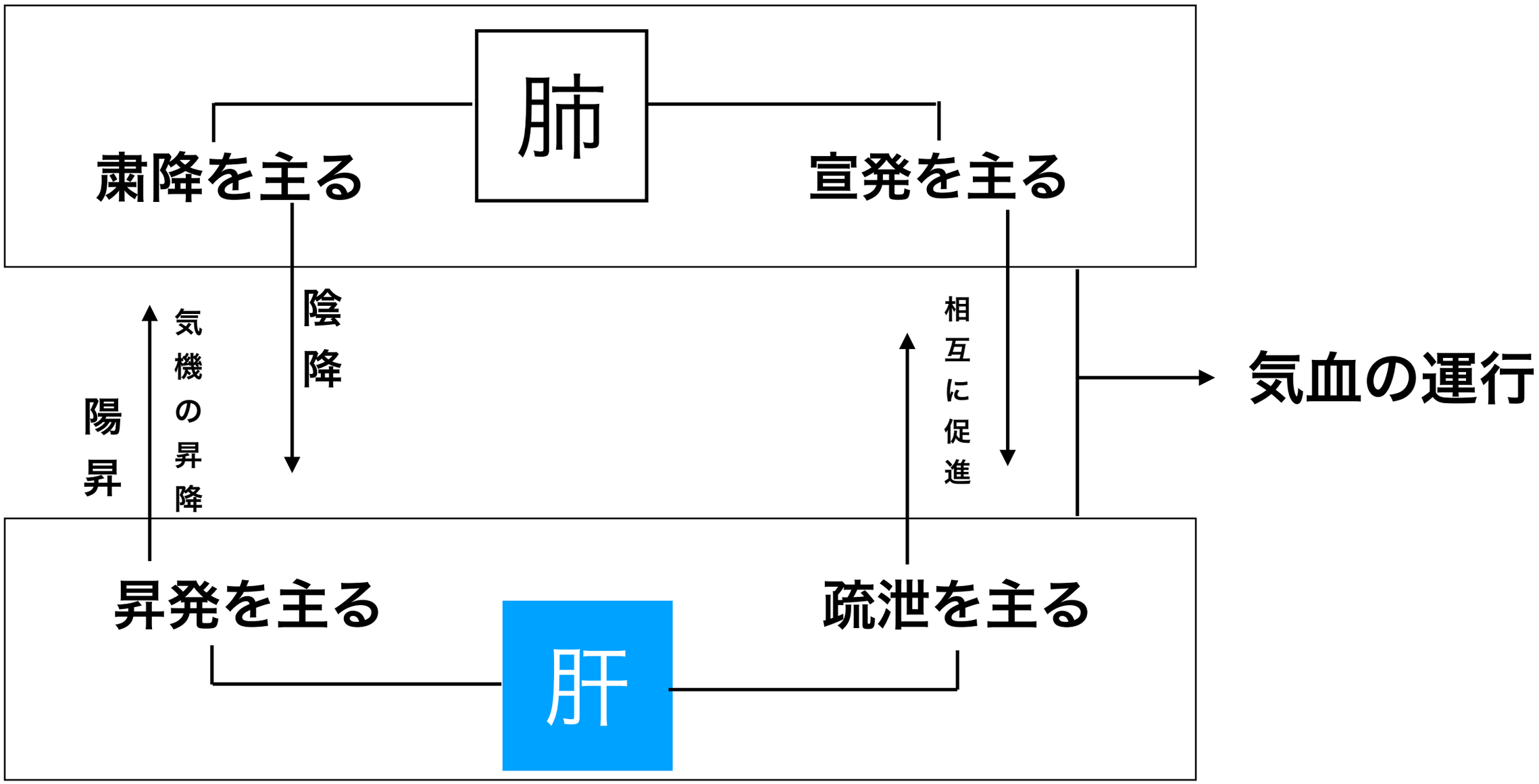
「心腎陽虚」　息切れ・動悸・体の冷え
排尿困難・浮腫

④肺と肝の関係（生理）

［1］　気機の昇降調節

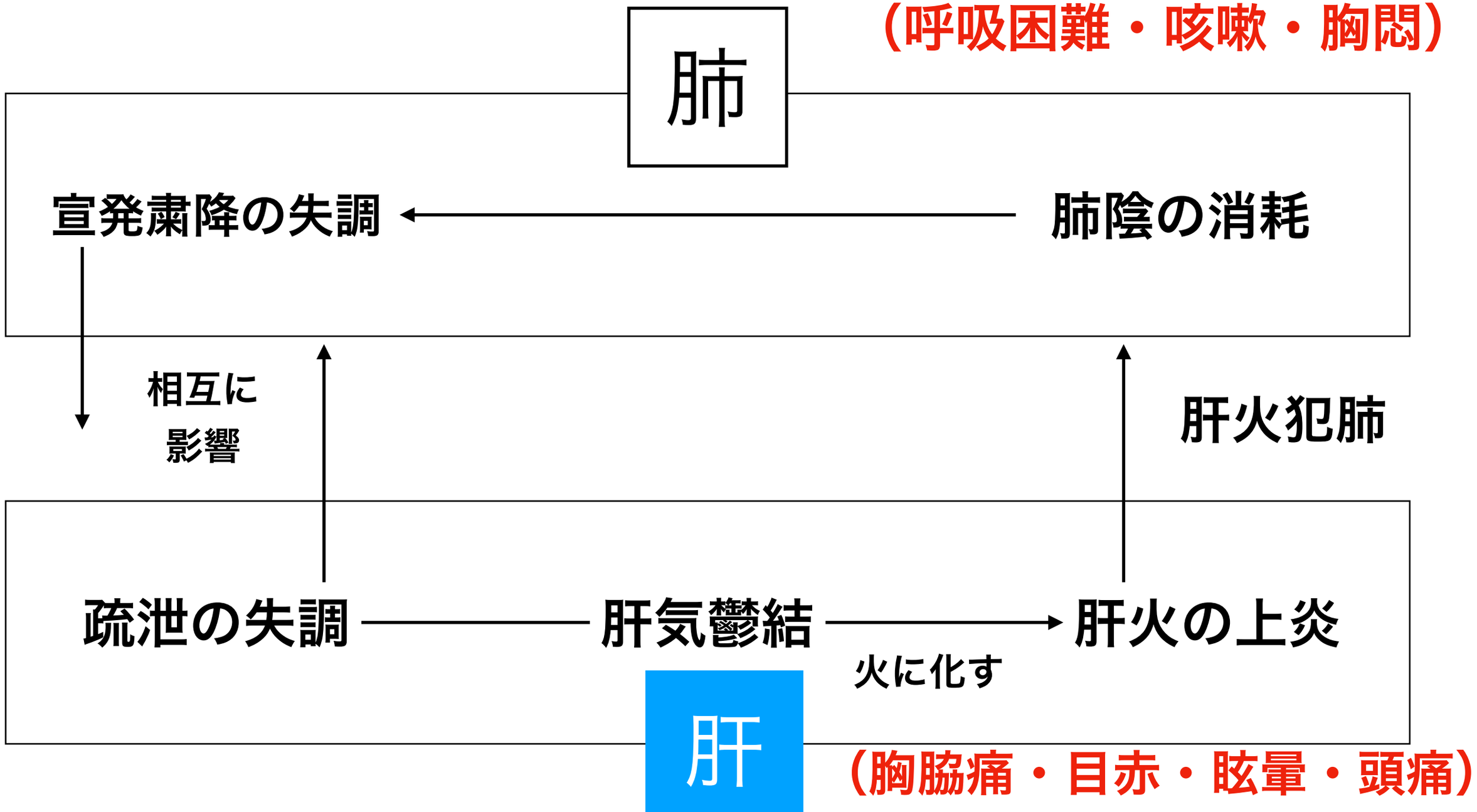
肺：宣発・粛降を主る

肝：疏泄を主る、昇発を主る



④肺と肝の関係（病理）

肺の粛降の失調と肝の昇発の過剰は、相互に影響して、肺気と肝気が共に上逆する症状を出現させる

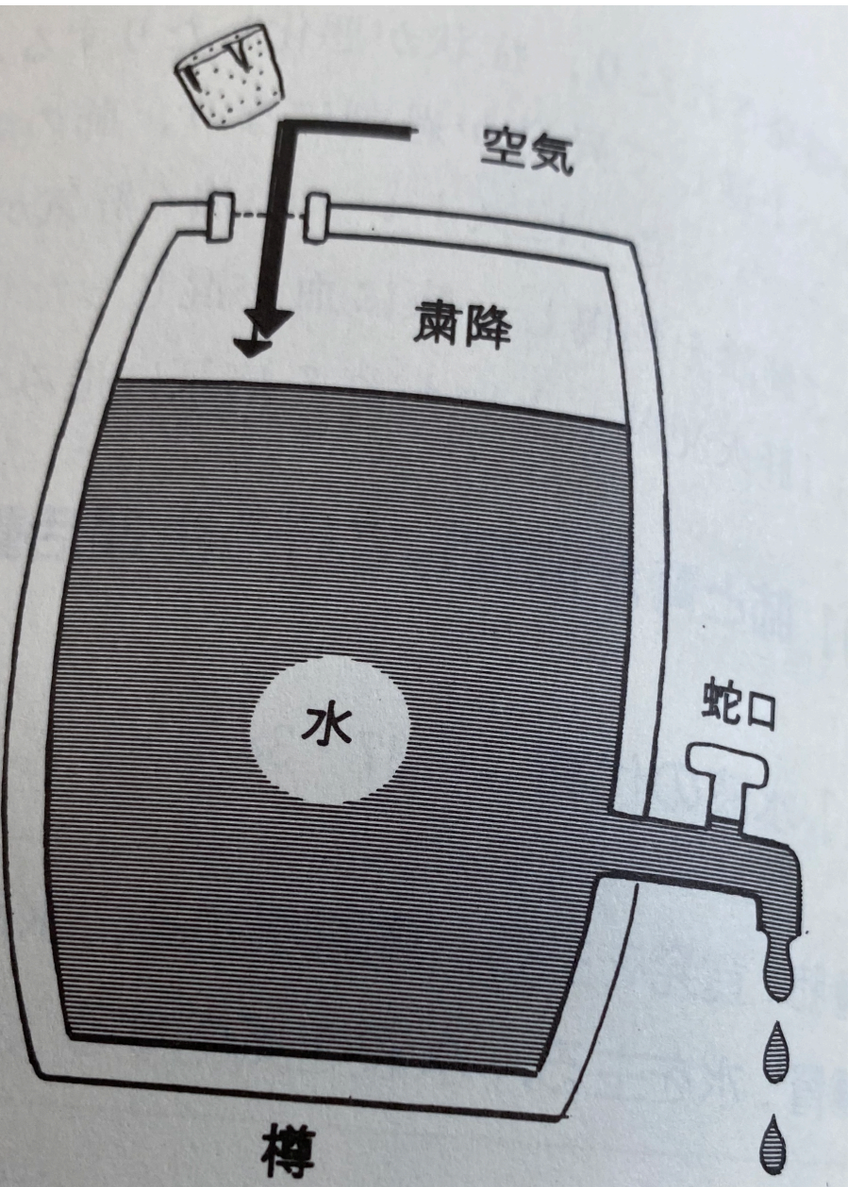


⑤肺と腎の関係（生理）

[1]　水液の代謝

肺：宣発を主る、粛降を主る、水道を通調する

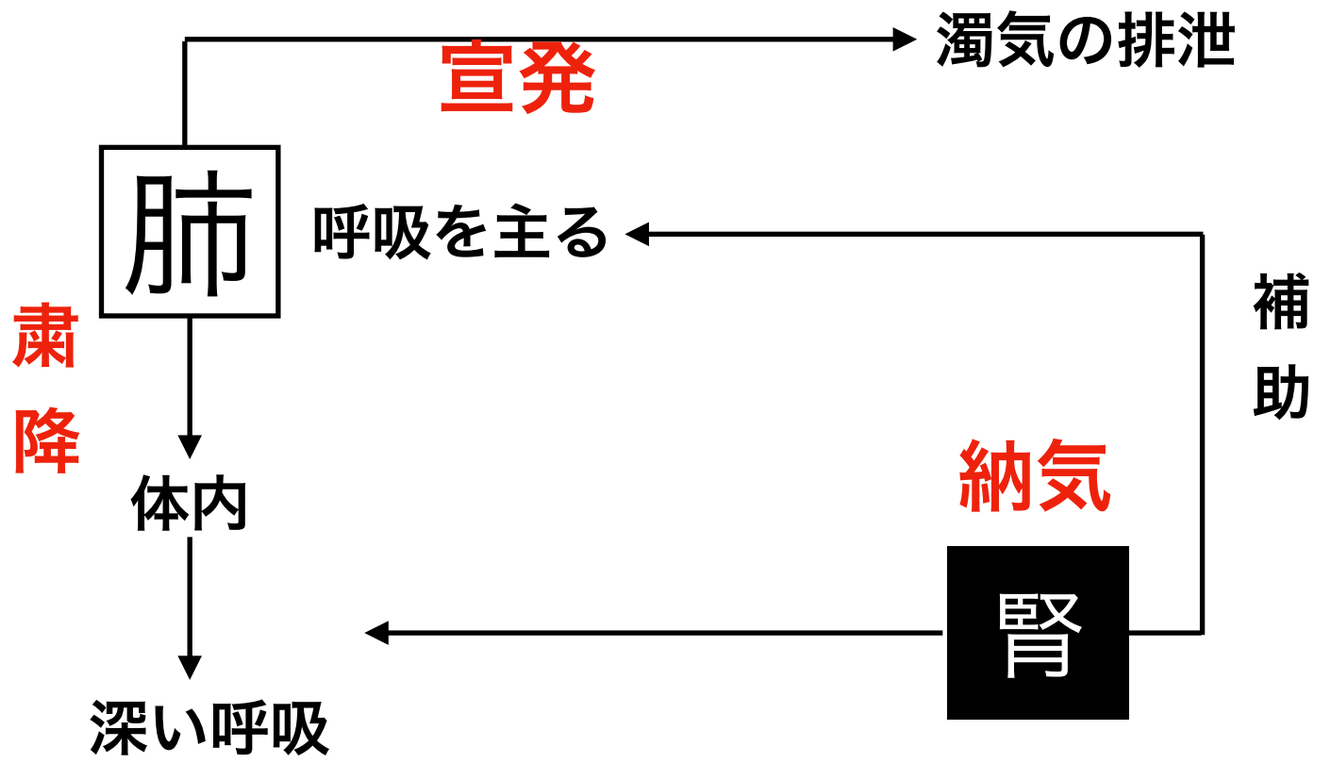
腎：水を主る、水液を気化する（昇清降濁）



[2]　呼吸の調節

肺：呼吸を主る

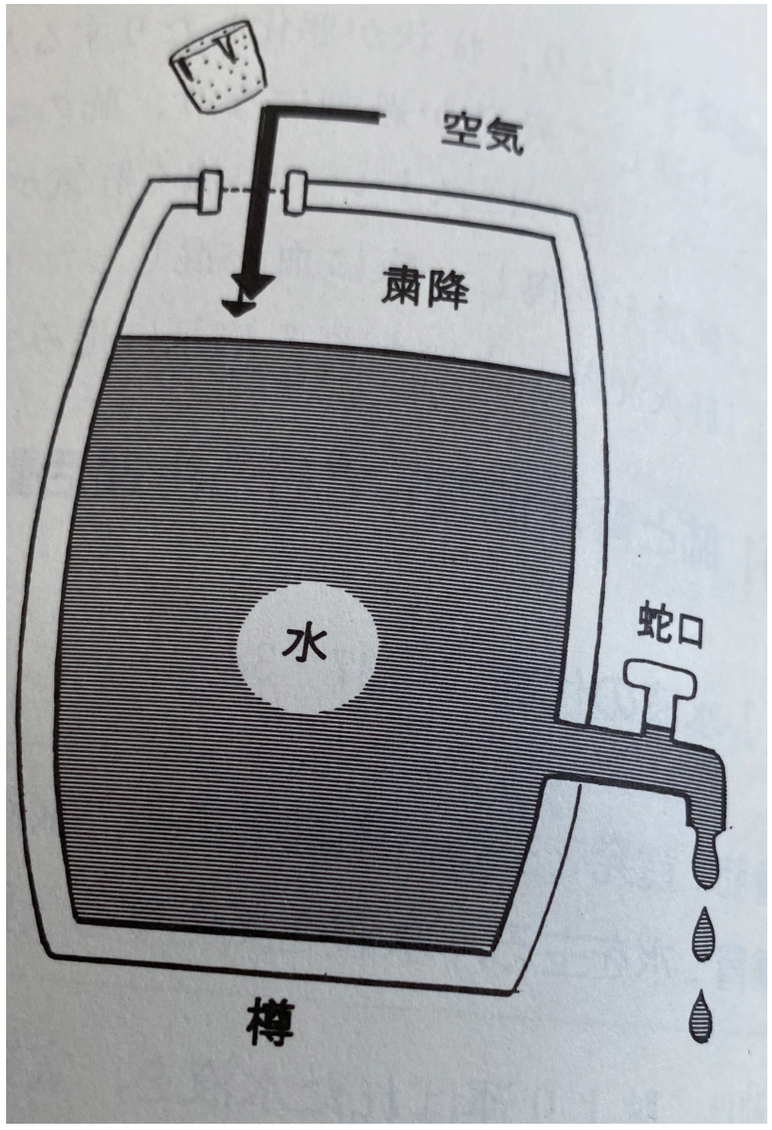
腎：納気を主る



⑤肺と腎の関係（病理）

①肺気虚と腎陽虚は、相互に影響して、呼吸活動と水液代謝の機能が共に低下する病証に発展する

②腎気の不足は吸気機能の低下を主とした呼吸障害を引き起こす。



肺気虚

咳・痰

宣発粛降の減退

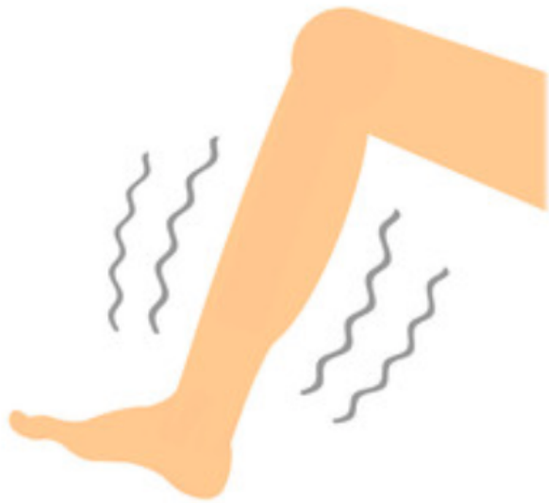
腎気虚

排尿障害・浮腫

納気作用の減退

祛風湿薬　きょふうしつやく

肌肉・経絡・筋骨の間にある風湿の邪を祛除して痺痛を解除する薬物を祛風湿薬という。　痺証は、風寒湿邪が侵襲して経絡を阻滞し、気血の流行が不暢になって形成される。　肢体関節などの疼痛・だるさ・しびれ・重い・拘縮などの症状が現れる。　症状は、風・寒・湿の各邪のいずれが勝っているかによって、症候は異なる



独活　どっかつ

セリ科のシシウドの地下部

性味　辛・苦・微温

帰経　肝・腎・膀胱

①祛風勝湿・止痛

風寒湿痹の痺れ痛みが腰以下に顕著な場合に、桑寄生・杜仲・牛膝・当帰などと用いる。　独活寄生湯・大防風湯

風寒湿邪の外感による頭痛・関節痛・悪寒・発熱などの症候にも、防風・荊芥・羌活・川芎などと使用する　荊防敗毒散

独活・羌活は祛風勝湿に働き、よく併用します

羌活は発散力が強く頭痛や上部の風寒質痺に適する

独活は発散力が緩慢で下部の腰膝筋骨の風湿痺痛に適する

蒼耳子　そうじし

キク科のオナモミの成熟果実

性味　甘・苦・温。小毒

帰経　肺・脾

①散風通竅

風寒の頭痛や鼻淵（副鼻腔炎）の鼻閉・鼻汁に、辛夷・白芷・薄荷などと用いる

②除湿止痛

風湿痺の関節痛・ひきつりに、防風・羌活・独活・当帰・川芎などと使用する

③祛風止痒

風湿による皮疹の掻痒に、白蒺藜・蝉退・地膚子・白鮮皮などと使用する

蒼朮　そうじゅつ

キク科のホソバオケラ

性味　辛・苦・温

帰経　脾・胃

①祛風除湿

風湿痺・寒湿痺などによる関節や肢体の疼痛に、防風・羌活・桂枝・秦艽などと用いる
二朮湯・薏苡仁湯・桂枝加朮附湯・大防風湯
湿熱痺の関節痛・発赤・腫脹・熱感などにも、黄柏・牛膝・薏苡仁などと使用する
二妙散・三妙散・四妙散・疎経活血湯

②燥湿健脾
湿困脾胃の腹満・胸苦しい・悪心・嘔吐・下痢・舌苔が白膩などの症状に使う
平胃散・胃苓湯

③散寒解表　④除障明目

威霊仙　いれいせん

キンポウゲ科のイレイセン

性味　辛・鹹・温

帰経　膀胱

①祛風除湿・通絡止痛

風湿痺痛あるいは半身不随に当帰・川芎・独活・防已・蒼朮などと用いる
二朮湯・疎経活血湯

②消痰逐飲・痰飲積滞

痰飲積滞による咳嗽・呼吸困難・悪心・嘔吐などに、半夏・草果・生姜
などと用いる

③その他

骨の軟化の効能があるので、魚の骨が喉に刺さったときに単身を30g煎じて
徐々に飲み下す

行気薬　こうきやく

気分を調理し、気機（気の昇降出入）を疏暢して気滞を消除する薬物を、行気薬（理気薬）という。

気滞　きたい　の具体的な症状　イライラ、怒りっぽい、憂鬱、胸脇部が脹って苦しい・月経不順・お腹が張る・胸が苦しい・咳嗽

なお、行気薬は辛温香散で耗気傷陰しやすいので、陰虚・気虚には慎重に使用しなければならない

香附子　こうぶし

カヤツリグサ科のハマスゲの根塊

性味　辛・微苦・微甘・平

帰経　肝・三焦

①理気解鬱

肝鬱気体の胸脇が張って痛む・腹満・憂鬱などの症候に柴胡・川芎・枳穀などと用いる

柴胡疏肝湯

②調経止痛

肝鬱気滞による月経不順・月経痛に、当帰・川芎・白芍・艾葉などと用いる

木香　もっこう

キク科のトウヒレン属植物

性味　辛・苦・温

帰経　肺・肝・脾・胃
・大腸・三焦

①行気止痛
胃腸気滞の腹満・腹痛・悪心・嘔吐などの症候に
砂仁・藿香・陳皮などと用いる

②健脾消食・止瀉
脾胃気虚の気滞による腹満・悪心・少食・食欲不振・慢性の下痢などの症候に人参・白朮・茯苓・半夏・縮砂などと用いる
香砂六君子湯

陳皮　ちんぴ

ミカン科のウンシュウミカンの
皮を経年寝かせたもの

性味　辛・苦・温

帰経　脾・肺

①理気健脾

脾胃気滞の腹満・悪心・嘔吐・舌苔が膩などの症候には、蒼朮・厚朴
などと用いる　平胃散

②燥湿化痰

痰湿壅肺による胸苦しい・咳嗽・多痰などの症候に、半夏・茯苓･炙甘草などと
用いる　二陳湯

青皮せいひく橘皮きっぴく陳皮ちんぴ

枳実　きじつ

ミカン科のダイダイ

夏至前に収穫したもの

性味　苦・微寒

帰経　脾・胃・大腸

①破気消積

腸胃湿熱積滞による腹痛・便秘あるいは下痢・裏急後重などの症候に、大黄・黄連・沢瀉・神曲などと用いる

②化痰消痞

飲食停滞・脾胃不運の上部の痞えなどの症候には、生姜・橘皮などと使用する

枳穀きこく＜枳実きじつ

厚朴　こうぼく

モクレン科のカラホウの樹皮

性味　苦・辛、温

帰経　脾・胃・肺・大腸

①行気化湿

湿困脾胃・食積気滞の腹満・腹痛・下痢などに蒼朮・陳皮などと用いる

平胃散

②下気除満

熱結や裏実気滞の腹満・腹痛・便秘に、枳実・大黄などと用いる

大承気湯

③燥湿化痰・下気降逆

痰湿壅肺の咳嗽・呼吸困難に、紫蘇葉・半夏などと用いる

半夏厚朴湯

縮砂　しゅくしゃ

ショウガ科のヨウシュクシャの
種子団塊

性味　辛、温

帰経　脾・胃・腎

①行気止痛・消食
脾胃気滞・食積による腹満・痞え・腹痛などに、木香・枳実などと用いる
②開胃止嘔
湿困脾胃、脾気虚の悪心・嘔吐・腹満・食欲不振には、人参・白朮・茯苓などと使用する　香砂六君子湯
③温脾止瀉
脾虚寒湿積滞の水様下痢・腹痛に、乾姜・肉豆蔻などと用いる
④理気安胎
胎動不安（切迫流産の腹痛など）に、白朮・桑寄生・続断などと用いる

川楝子　せんれんし

センダン科のトウセンダンの
成熟果実

性味　苦、寒、小毒

帰経　肝・胃・小腸・膀胱

①疏泄肝熱・解鬱止痛
肝鬱気滞・化火の胸脇部や胃部の張った痛み・いらいら・口が苦いなどの症候に
延胡索などと用いる　金鈴子散

②行気止痛
両下腹部の冷え痛み・陰嚢の収縮などの症候に、温熱の呉茱萸・小茴香・青皮などと使用する

③殺虫
虫積の腹痛に、檳榔子・使君子・雷丸などと用いる

インポテンツの弁証論治

9月12日（月）20:00〜

中医学zoom講座

9月21日（水）20：00から起業メンタルを作る講座
７つの習慣「win win パラダイム」もセットでついています

白記一周年特別企画
インスタライブ
二人の専門家が
皆さんの質問に回答します

9月10日（土）更年期

9月20日（火）PCOS

9月30日（金）不妊症

20:00開始

中医師　白　芳　先生

薬剤師　よしくに先生